

令和8年度大学院入学試験専門試験問題 (前期募集)

教育実践高度化専攻

学校教育実践研究コース (道徳・進路・生徒指導領域)

注 意 事 項

- 1 問題提示後に考えをまとめ、1分後に解答を始めること。
- 2 2分以内で口頭にて解答すること。
- 3 適宜、メモ用紙を使用することを認める。
- 4 口頭での解答後に、試験担当者からさらに解答についての試問を行うことがある。その場合は口頭で解答すること。

問題 1

令和4年12月に改訂された生徒指導提要では、第Ⅱ部「個別の課題に対する生徒指導」において各章ごとに生徒指導上の課題が示されています。そこに章ごとに示された生徒指導上の個別の課題から1つを取り上げて、その課題の予防に有効だと思う具体的な取組について、あなたの考えを述べなさい。

問題 2

「特別の教科 道徳」として教科化された道徳科授業では、「問題解決的な学習」が指導法のひとつとして重要であるとされています。その指導法は、どのような特徴を有し、なぜ道徳科授業にふさわしいと考えられているのだと思いますか。あなたの考えを述べなさい。

問題 3

平成29年3月に告示された小・中学校学習指導要領 第1章 総則には「児童（生徒）が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。」と記されています。このことについて、あなたは、何故、小学校または中学校においてキャリア教育の充実を図ることが重要なのだと考えますか。あなたの考えを述べなさい。